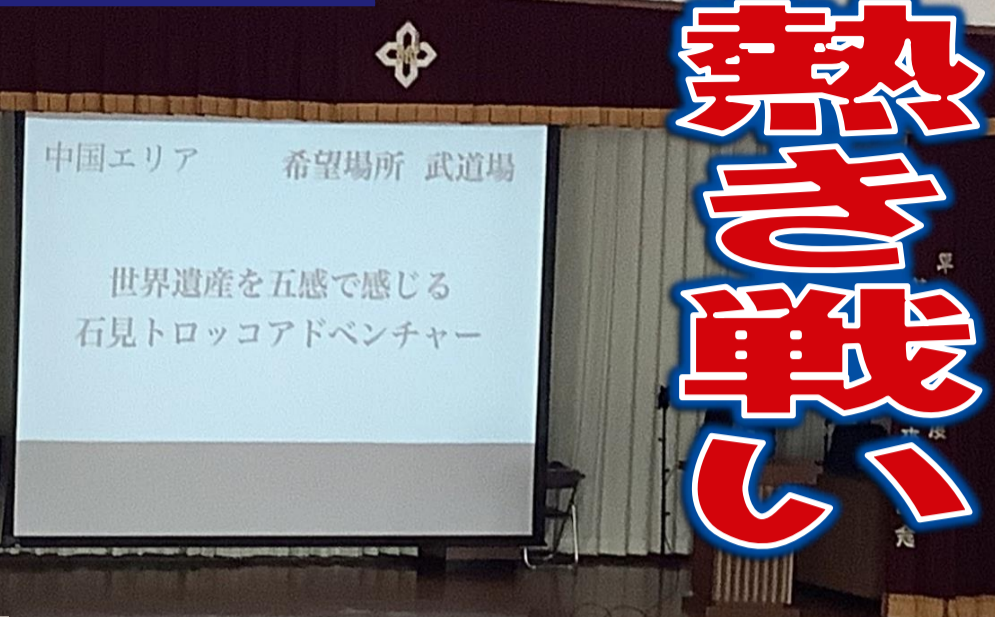


場所取り合戦開幕！めあての場所をつかみとれ！



熱き戦い、



中間発表

5月19日、万博開催地では

～エリアテーマ一覧～

エリア名	北海道	東北	北関東	南関東	北陸	中央高地	東海	近畿	中国	四国	北部九州	南九州
テーマ	雪	東北三大祭り	ZAXXatoun	体験ツアー	ルート別体験	戦慄迷宮	戦国武将	忍者	トロッコアドベンチャー	伝説のうどん	忍者	縁日

5月19日、万博開催地である附属中の体育館は、熱気に包まれていた。行われていたのは、各アンテナショップ班の中間発表会。それぞれが、万博当日の活動希望場所とその理由を発表する大切な日だ。今回使用できる教室は、エリア統括本部が使う体育館、マリニヒック運営事務局が使う教生控室以外の全教室。これまでエリアマネージャーを中心に、エリア班全員がそれぞれ話し合い、3つのSHOWを意識して考えて続けてきていた企画が、初めてお披露目になった。

発表順番は事前抽選で決定され、一番手から近畿、東海、南関東、南九州、北部九州、東北、中央高地、北関東、中国、北陸、四国、北海道となった。エリアマネージャーは全員、緊張を含んだ面持ちで400人近い生徒が見守るステージの上で立った。「お願いします」という挨拶の後に語られた企画は、どれも万博が今から待ちきれなくなるようなものばかり。左部に、それぞれのエリアの企画テーマを記している。その内容を見て、当日どのような企画が待っているのか、想像するのも面白いだろう。

今回、我々新聞班も発表を見学させてもらった。学園祭に向けて計画的に練られた魅力的な企画の数々で、学園祭がもっと楽しみになった。楽しみを当日に取っておくためにも詳細を記すことはできないが、当日の様子を下記させてもらう。

ステージに立たなかつた生徒も、真剣にエリアマネージャーの姿を見ていた。ほかのエリアの発表でも決して集中を切らすことなく、はじめから最後まで、真面目な雰囲気と暖かな拍手に包まれて進んでいった。

統括本部
長の思い

附中万博



我々新聞班は、中間発表の取材とともに、エリア統括本部長・清水咲希さんの取材にも成功した。清水さんにも、万博への意気込みを聞かせてもらった。清水「昨年は保護者のみ。おとしに至っては生徒のみの開催でしたが、今年はいよいよ外部からお客さんを招くことができそうです。これまでコロナで制限されていたことが解禁される今年の附中万博は、前年のやるせない思いも込めて、全力で創っていきたいと思います」

コロナの影響で規模縮小を余儀なくされ、地域の人の来校を遠慮していた附属中の学園祭。しかし、コロナが五類となった今年は、地域の人の来校も増えることだろう。より良い物を目指して作っている企画が、来校者全員が満足できるように願っている。

